

もくじ

1. ハーメルンのふえふき 2
2. やせためんどり20
3. マルーシュカと 12のつき 34
4. やぎとこおろぎ62
5. ねずみとゾウ84
6. びじよとやじゅう 100

ハーメルンの ふえふき

げんさく： せかいのむかしばなし

イラスト： kotokoto

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

その つぎのひ。

そらに まだ たいようが のぼるまえ。

わかものは まちの まんなかにある

ひろばにたって、『ふえ』を ふきはじめました。

すると、その ふえのねに

すいよせられるように、

あちこちから ねずみが とびだしてきました。

やがて まちじゅうの ねずみたちが、

わかもののまわりに あつまりました。



43

ふと マルーシュカの みみに、
かぜのおとに まじって、
ひとの はなしごえのようなものが
きこえてきました。

こえの きこえたさきを みてみると、
すこし はなれた きぎの あいだから、
かすかな あかりが もれているのを
みつけました。

マルーシュカは ふかい ゆきに
あしをとられながらも、
その ちいさな あかりをめざして、
さらに もりのおくに はいっていきました。



しょうにんは、ベルが バラのはなを おみやげに
ほしがっていたのを おもいだし、
なかにわに おりて、いっぽんの あかい
バラのはなを、くきから おりました。

すると、とつぜん。

「おい、きさま！ なんてことをする！！」

さけびごえとともに、しょうにんの めのまえに、
『やじゅう』が あらわれました。

しょうにんの ばいじょうの せたけで、
からだは ちゃいろい けで おおわれ、
イノシシのような かおに、
くちから にほんの きばを はやしていました。
やじゅうは まっかな ひとみで、
しょうにんを にらみつけました。

「せっかく もてなしてやったというのに、
おれの たいせつなバラに てをつけるとは！」
「すみません、ど、どうか おゆるしてください・・・」
「だめだ。おれのバラを おった ばつだ。
おまえの いのちを もらう！」

